

【引用文献】

- *1 『図画工作科・美術科における鑑賞学習指導についての調査報告－ 2003 年度全国調査結果－』日本美術教育学会研究部、2004
- *4 塚田美紀、「鑑賞教育の可能性をさぐる」、佐藤学・今井康雄『子どもたちの想像力を育む』、東京大学出版会、2005、p.295
- *5 文部科学省、『小学校学習指導要領解説 図画工作編』、日本文教出版、2003
- *6 新井哲夫ほか、『中学校美術の新しい展開』、日本文教出版、1999
- *9 竹井史、「美術鑑賞の出発点 子どもの生活」、山本朝彦ほか編著『美術鑑賞宣言』、日本文教出版、2003
- *10 福本謹一「学校教育における鑑賞学習と美術館の連携」、加藤哲弘ほか編『変貌する美術館 現代美術館学Ⅱ』昭和堂、2001
- *12 文部省、『中学校学習指導要領解説 美術編』、開隆堂、1999
- *15 松岡宏明、「美術（図工）科における鑑賞教育の目標設定に関する考察」、日本美術教育学会誌『美術教育』No. 288、2005
- *19 ふじえみつる、「教材としてのアート・ゲームの意義と問題点」、Web AE,2005/12/02
<http://www.art.hyogo-u.ac.jp/fukumo/WebJournal/Kanshosite/Guest/Fujie/fujieartgame.html>
- *20 菅 章、「吉村益信」、前掲書『美術鑑賞宣言』、p.202-204
- *22 村上尚徳、「美術、工芸における指導の改善(十)」、中等教育資料、2006年3月号、p.58-5
- *24 遠藤友麗、「学習指導要領で鑑賞を重視したこと」、『教育美術』財団法人教育美術振興会、
2005年7月号、p.29
- *29 立花隆、『シベリア鎮魂歌－香月泰男の世界』、文藝春秋、2004
奥村高明、「鑑賞における『子どもの発見』」、アレナスほか『MITE ! ティーチャー
- *30 ズキット2』、淡交社、2005、p.73
- *31 アメリア・アレナス（福のり子訳）『なぜ、これがアートなの』淡交社、1998
- *32 上野行一、『「まなざしの共有」アメリア・アレナスの鑑賞教育に学ぶ』、前掲 Web サイト/Kanshosite/
- *34 村上尚徳、「美術、工芸における指導の改善（九）」、『中等教育資料』文部科学省・
- *38 ぎょうせい、
2006年2月号、p.64-65
上野行一監修、『まなざしの共有』、淡交社、2001
安野光雅、『絵のある人生－見る楽しみ、描く喜び－』、岩波文庫 856、2004

【参考文献】

- *1 石川誠「これからの鑑賞教育－美術館を活用することの意味－」、『教育美術』2006,1
- *11 『「あそびじゅつ」ドキュメントカタログ』セゾン美術館セゾンアートプログラム、2001、
- *16 金子一夫、『美術科教育の方法論と歴史 [新訂増補]』、中央公論美術出版、2003、
- *23 文部科学省は、「21世紀の未来を拓く教育改革－7つの重点戦略－（2002）」
- *37 四宮敏行、『学校が美術館』、美術出版社、2002、ビデオ『IZUMIWAKU』Remex、1994
春日井市造形教育研究会『'99 学校美術館 in かすがい美術館がやってきた』日本文教出版
○ 2005 第 58 回全国造形教育研究大会 神奈川大会大会要項

○ 厚木愛甲地区中学校教育研究会 美術部会『平成 17 年度 授業実践記録集 第 11 号』

○ 藤沢秀明、『小学校新図画工作授業の基本用語辞典』、明治図書、1999

○ 遠藤友麗編著『中学校新美術科授業の基本用語辞典』、明治図書、2000

【アメリカ・アレナスの本・ビデオ等】

○ 『なぜ、これがアートなの？』、福のり子訳、淡交社、1998

○ ビデオ版『なぜ、これがアートなの？』、『なぜ、これがアートなの？ II』、豊田市美術館・川村 記念美術館監修、淡交社

○ 『人はなぜ、傑作に夢中になるのーモナリザからゲルニカまでー』、木下哲夫訳、淡交社、1999

○ 『まなざしの共有ーアメリカ・アレナスの鑑賞教育に学ぶー』、上野行一監修、CD-ROM 版ティ ーチャーズ・キット付、淡交社、2001

○ 『MITE!ティ ーチャーズ・キット 1』、『 // 2』、『 // 3』、CD-ROM 版ティ ーチャーズ・キ ット付、淡交社… 2005,12,25,

○ レクチャー記録… ① <http://www.asp-k.com/VOICE/arenas.html>

② <http://www4.ocn.ne.jp/~artart/tokusyu/amelia04.html>

【参考となる Web サイト】

1. ギルバート・クラーク教授の美術鑑賞教授法：米国インディアナ大学教員養成課程の美術鑑賞 講座「美術について見たり話したりすること (Looking at Talking about Art)」その特色は①講義 ではなくディスカッションによる美術鑑賞、②権威者としてではなく救護者としての教師の役割、 ③オープン・エンドの質問形式、④構造化された ディスカッション

http://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/~artedu/ae_tsukuba/nakamura/03.html

2. アート・ゲームの実践例

<http://www.art-museum.city.nagaoya.jp/guide/page8.html>

3. [Web AE 芸術と教育] サイトエディター：福本謹一 創刊号から第 9 号まで掲載

<http://www.art.hyogo-u.ac.jp/fukumoto/WebJournal/Kanshosite/Knsho.html>

※（本稿の Web サイトについては最新アクセス：

2006/03/14)

【事例が豊富な文献】

1. 神吉修、『中学校美術鑑賞の授業』、明治図書、1999

2. 神吉修・竹井史編著、『楽しくできる図工科 鑑賞の授業』、明治図書、2001

3. 文教大学美術教育研究会編著、『中学校美術科 制作と鑑賞の交流 アイデア 23 選』、明治図書、 2004

4. 吉田洋司編著、『自分の心でとらえる鑑賞』、日文図画工作・美術指導資料、2000

5. 佐々木達行編著、『新しい鑑賞の授業』、開隆堂小学校図画工作科教授用資料 2001

6. 美術教育を考える会編、『やってみよう鑑賞の授業』、日文図画工作・美術教育資料、2002

7. TEAM'S(ティームズ)・山田一文『ひらけゴマー鑑賞のとびらー』、同上、2005
8. 泉谷淑夫『琳派鑑賞法』、(琳派の魅力を鑑賞教育の視点から解説)、同上、2005
9. サークル「美術教育さが」、『独立した鑑賞学習の新たな試み』、同上、2005
10. 福本謹一・赤木里香子編著、『図画工作科鑑賞学習のアイデア46』、明治図書、2003
11. 遠藤友麗編著、『新しい時代の学力づくり授業づくり 中学校美術科編「B鑑賞」「評価』』、明治 図書、2002

【美術教育誌の特集】

○美育文化協会、『美育文化』

特集「表現と鑑賞の混沌」、1998,Vol.48,No.10

特集「創造的鑑賞のススメ」、2002,Vol.52,No.11

特集「鑑賞教育の冒険」、2004,Vol.54,No.11

○教育美術振興会、『教育美術』

特集「鑑賞の充実」、2001,Jan.No.703

特集「鑑賞ではぐくまれる資質や能力」、2004,Nov.No.749

特集「鑑賞ではぐくまれる 〃 〃 II」、2004,Dec.No.750

特集「美術館へ行こう!」、2005,Jul.No.757

特集「地域活動と美術教育」(うしく現代美術展の鑑賞に関わって)、2006,Mar.No.765